



こころにスマイル 未来創造パーク
ゴマフアザラシの赤ちゃん
2021年4月3日（土）より公開します！



2021年3月31日撮影

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）において、2021年3月20日（土）に2年ぶりに誕生したゴマフアザラシの赤ちゃんを4月3日（土）より公開します。

生まれた直後は白い産毛で覆われていた赤ちゃんですが、最近では目の周りの毛が抜け、短い毛へと生え変わり始めています。次第に親と同じような体の色になっていきます。これからも赤ちゃんの様子を温かく見守ってください。

【ゴマフアザラシの赤ちゃんの公開について】

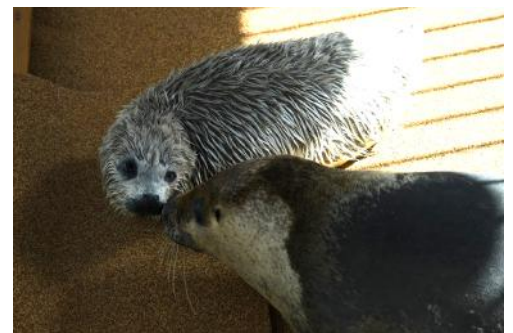
開始日：2021年4月3日（土）

時間：午後1時00分～午後1時30分（30分間）

動物の様子を見て、徐々に公開時間を延長いたします。

場所：アニマルランド アザラシ飼育プール

※動物の体調等により、公開内容を変更・中止する場合がございます。



ゴマフアザラシの親子 2021年3月31日撮影

【ゴマフアザラシの赤ちゃんについて 4月2日時点】

■誕生日時：2021年3月20日（土） 午後2時50分

■性別：メス ■全長：約90cm（出生時：60cm） ■体重：20.5kg（出生時：6.7kg）

赤ちゃん特有の白い毛に覆われた姿は4月中旬ごろまで

寒い地域で暮らすゴマフアザラシは、出産後氷の上で子育てをします。そのため赤ちゃんは高い脂肪分を含む母乳を飲み、急いで体に脂肪を蓄える必要があります。また、天敵から身を守るため、誕生直後の白い毛で氷に擬態していますが、水中で泳げるようになる生後2～4週間で毛が生え代わり、大人と同じ模様になります。赤ちゃん特有の白い毛が見られるのも今だけです。



アドベンチャーワールド

<親情報>

- 父親：2009年3月29日生まれ（12歳） 伊勢シーパラダイス生まれ
2011年に伊勢シーパラダイスより来園
- 母親：2009年2月 5日生まれ（12歳） 鳥羽水族館生まれ
2016年に鳥羽水族館よりブリーディングローン制度で来園
出産歴 2019年3月22日（死産）
2021年3月20日 メスの赤ちゃんを出産

【飼育頭数】

現在、アドベンチャーワールドでは5頭（オス1頭、メス3頭、今回誕生した赤ちゃん1頭）を飼育しています。

【ゴマフアザラシについて】

- 分 類：アザラシ科ゴマフアザラシ属
- 学 名：Phoca largha
- 英 名：Spotted Seal
- 生息地：北海道からアラスカに至るベーリング海やオホーツク海、日本海や黄海などに分布しています
- 食 性：アドベンチャーワールドでは主にアジ・シシャモなどを与えています
- 繁 殖：妊娠期間約1年、通常は1子を出産します
メスは3～4歳、オスは4～5歳で性成熟を迎えます
- 寿 命：20～25年
- 特 徴：生まれたばかりの子どもは白色か黄色を帯びた白色をしています
体つきは、寒い海域に生息している為、厚い脂肪に覆われていて、ずんぐりとしています
頭部は丸く、鼻先は幅が広くて、水中などでは鼻孔を自由に閉じることができます。

○ブリーディングローンとは

「ブリーディングローン」とは、希少な動物を絶やさず、また増やしていくために、動物園や水族館同士で動物を貸し借りする制度です。



○アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「こころにスマイル 未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという“小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

○SDGsについて

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

